

法政大学 市ヶ谷キャンパス
ボアソナードタワー26階 スカイホール
2013年5月16日 木曜日 13:30~15:00

第11回「大使との対話」 趣旨

今回の大使との対話では、エヴゲーニー・ウラジミロヴィッチ・アフアナシエフ駐日ロシア連邦特命全権大使をお招きして、ユーラシアの大国としてのロシアの外交、対日・アジア観、そして北方領土問題に関して、大使自身の考え方を述べていただきます。特に、プーチン大統領の指導の下で、ロシアが、日本そして経済成長をして大国になった中国、また不安定な朝鮮半島に、どのような姿勢で取り組んでいくか等に関してお話いただきます。その後、法政大学の教授と学生が対話をして理解を深めます。

プログラム

- 13:30~13:35 開会の辞
福田 好朗 法政大学 常務理事
- 13:35~14:15 Keynote speech
「プーチン大統領の外交政策：日本、中国、アジア観」（仮題）
エヴゲーニー・ウラジミロヴィッチ・アフアナシエフ 閣下
駐日ロシア連邦特命全権大使
- 14:15~14:35 教授による論評とコメント
下斗米 伸夫 教授 法政大学 法学部 国際政治学科
アンドレイ・クラフツェビッチ 教授 法政大学 法学部 政治学科
鈴木 佑司 教授 法政大学 法学部 国際政治学科
黒澤 啓 教授 共立女子大学 国際学部
- 14:35~14:55 「学生との対話」
長谷川 祐弘 客員教授（司会） 法政大学 国際戦略機構 特別顧問
- 14:55 記念品贈呈
- 15:00 閉会